

2026年度 昭和女子大学 大学院進学準備留学生 出願要項

大学院進学準備留学生について

大学院進学準備留学生は、本学大学院への進学を目指す学部課程修了者が、進学前の準備教育として本学の学部科目を履修できる制度です。在籍期間は半年から最長1年間までです。在留資格「留学」取得のためには、大学の講義7科目以上の履修を規定しています。

1. 出願資格

以下の(1)～(4)の条件をすべて満たす者

- (1) 日本国以外の国籍を有する女性
- (2) 本学大学院への進学の意志がある者（大学院進学準備留学生と大学院入試7月期・2月期との併願可能）
- (3) 次の①～②いずれかの基準を満たす者
 - ①日本国外において、日本の学校教育における16年の課程に相当する課程を修了した者、または大学院進学準備留学生として本学で履修を開始するまでに修了見込の者
 - ②在留資格「留学」で日本の大学を卒業した者、または大学院進学準備留学生として本学で履修を開始するまでに卒業見込の者
- (4) 日本語能力試験N2以上（又は同等）の日本語能力を保有する者

2. 履修期間（学期）

前期：4月～9月（授業開始日：4月10日頃の予定）

後期：10月～翌年3月（授業開始日：10月1日頃の予定）

3. 履修範囲

大学開設科目（原則として演習科目・実験実習科目・大学院開設科目は対象外）のうち「特定外国人科目等履修生が履修可能な科目」から選択可。

＊科目は抽選に当選した場合のみ履修可能となる。また、科目によっては担当教員と相談の上、履修許可を得る必要がある。

＊在留資格「留学」を取得・保持するためには、1学期で7科目以上の履修が必要。

4. 出願に必要な書類

- (1) 履歴書＜別添 本学所定の様式＞
- (2) 大学院進学準備留学生 出願理由書＜別添 本学所定の様式＞
- (3) 経費支弁計画書＜別添 本学所定の様式＞
- (4) 研究計画書＜別添 本学所定の様式＞
- (5) 最終学歴の卒業（または卒業見込）証明書と成績証明書（日本語または英語）
- (6) 日本語学校等の出席状況証明書および人物紹介状（日本語学校在籍者のみ）
※日本語学校担当者から原本を郵送、もしくはデータをメールにて直接提出しても構いません。
- (7) 日本語能力試験N2以上（又は同等の日本語能力試験）の証明書のコピー、もしくは日本語学校や在籍機関等による日本語能力試験N2相当以上を証明する書類（形式自由）

(8) パスポート（パスポート番号、氏名が記載された顔写真付きのページ）のコピー

(9) <日本国内からの出願者のみ>在留カード（両面）のコピー

5. 出願期限および出願書類提出先

対象 学期	居住地	出願期限	面接日（予定）	選考結果通知 （予定）
前期	海外在住の方	2025年11月20日	2025年11月25日～27日	12月中旬
	日本在住の方	2026年1月31日	2026年2月9日～13日	3月上旬
後期	海外在住の方	2026年5月20日	2026年5月25日～27日	6月下旬
	日本在住の方	2026年8月15日	2026年8月17日～21日	9月上旬

提出先： 昭和女子大学国際交流センター（8:30～17:00）

東京都世田谷区太子堂1-7-57 Tel：03-3411-5249 E-mail：ciestaff@swu.ac.jp

提出方法： E-mail（郵送、持参も受付可能）

6. 選考方法

書類審査および面接

＊面接日時は本人宛にメールまたは電話でご連絡します。上記面接予定日をできるだけ空けておいてください。

7. 選考結果通知

本人宛にメールでご連絡します。合格された方には受入許可書をお送りします。

8. 聴講料

以下①と②の合計を聴講料として徴収します。

① 登録料：各学期 3,000円

② 履修料：各学期1単位につき24,000円

＊科目により修得可能単位数が異なります。履修料は合計履修単位数によって変動します。

＊学期の途中で履修を取りやめても、一旦納入した聴講料は返還されません。

9. その他

・履修可能期間：半年（1学期間）または1年（2学期間）。

1期毎の許可となり、出席状況や1期目の成績がGPA2.3未満の場合は、2期目の継続を認めないことがあります。

・健康診断書提出（海外からの出願者のみ）：受入確定後、健康診断を受診しその結果を提出すること（3か月以内発行／胸部レントゲン検査必須）。

・証明写真データ：受入確定後、メール添付で提出すること。

条件：4cmx3cm、上半身、画質（354x472 ピクセル以上＝300dpi）、ファイル形式jpeg / jpg

※スマホアプリなどで撮影したものでも条件を満たせば可。